

# 会社案内



共立産業 株式会社



社名	共立産業株式会社
本社所在地	奈良県大和高田市大東町2番2号
代表者名	池内 宏（代表取締役社長）
創業	1981年4月
設立	1983年1月
グループ会社	株式会社共立(倉庫業 近畿海運局許可倉庫第6号)
海外子会社	KY POLYMER CORPORATION（フィリピン共和国セブ州）
従業員数	72名(2024年1月現在)(パート従業員含)
事業内容	人工大理石製品のOEM製造・販売 FRP成形品のOEM製造・販売
取引先企業	パナソニック住宅設備株式会社 クリナップ株式会社 株式会社カクダイ 株式会社サンワカンパニー ケイ・マック株式会社 他

昭和56年4月 (1981年)	共立レジンクラフト（株）高田工場にて、人工大理石の製造開始
昭和58年1月 (1983年)	共立産業（株）設立 共立レジンクラフト（株）高田工場を分離吸収
昭和59年4月 (1984年)	高田工場を本社所在地に移転、設備増設
昭和59年5月 (1984年)	人工大理石ボール一体型薄肉洗髪洗面トップを開発し、製造開始
平成元年12月 (1989年)	新工場（2階建）の増築完了
平成2年5月 (1990年)	電鑄型による加熱成形を開始
平成4年8月 (1992年)	業務用カウンターの製作、施工分野への進出
平成6年5月 (1994年)	設備増強、加工ロボット導入
平成11年2月 (1999年)	東雲工場を増築
平成11年3月 (1999年)	注型ラインの拡張及び設備増設
平成12年12月 (2000年)	海外拠点としてフィリピン セブに現地法人を開設
平成14年1月 (2002年)	海外拠点にて、人工大理石の成形を開始
平成16年7月 (2004年)	海外拠点にFRP成形型製造技術の移転が完了し、海外での一貫体制が整う

弊社の起源は、長崎県北松浦郡鹿町町(現在は佐世保市鹿町地区)にてFRP製の漁船や海上タクシーを製造していた共立レジンクラフト(株)にあります。  
同社は1981年(昭和56年)より高田工場にて人工大理石製造を手掛けておりましたが、1983年(昭和58年)に同工場を分離吸収。共立産業(株)を設立し、同年より共立産業(株)での人工大理石製品製造を開始致しました。以降、1980年代に朝シャン用人工大理石洗髪洗面カウンターを国内で初めて製造及びヒットさせるなど、国内での人工大理石カウンターブームの火付け役にもなりました。現在も大手住宅設備メーカー様を中心に多数の企業様に製品を納入させていただいており、品質第一で日々良い品作りに励んでおります。



ゲルコート工程	型に製品表面の保護層となるゲルコートを塗布、硬化させる 製品によって異なる様々な形状に均一に塗布するには熟練の技が必要
チャージ工程	バック層となるコンパウンド(樹脂、骨材、各種添加剤を配合)を流し込む コンパウンドの配合や流し込む方法によって、様々な柄を作り出せるのが注型方式の特徴 コンパウンド投入後は、裏型を被せて硬化させる
脱型工程	硬化させた製品を型から外す
アフターキュア工程	硬化炉で加熱し完全硬化させる
トリミング工程	専用機械でバリをカットする
穴開け工程	加工ロボットで水栓などの穴開け加工をする
仕上げ工程	製品の表面を磨く 磨くことでゲルコートの高級感ある美しい光沢が得られる
オーダー加工	オーダーに合わせた様々な加工を行う
組み立て工程	部品の取り付け等を行う
検査工程	寸法の誤り、反りや傷等がないか入念に確認する 洗面カウンターは水漏れ検査も行う
梱包・出荷工程	割れないように箱に入れ出荷する



## 洗面化粧台カウンター

光沢が美しく、お手入れが簡単な継ぎ目のないボール一体のカウンターは弊社主力商品の一つです。一つひとつ手作りされた人工大理石カウンターは清潔感や高級感はもちろんのこと、色によって異なる温かな雰囲気を感じさせてくれます。

弊社では製品成形に欠かせないFRPマスター型作製も自社で行なっており、複雑な形状やこだわりを忠実に再現することを得意としております。2人同時にご使用いただける2ボールカウンターや、お身体の不自由な方でも使いやすい形状のカウンターなど、様々なサイズや色・形などが異なる製品をお作りすることが可能です。



※写真はイメージです

## トイレ手洗いカウンター

ボールー一体型成形の手洗いカウンターはトイレにも高級感と清潔感ある空間を演出します。カウンター台の部分は芳香剤や装飾品、花瓶などお好みのものを飾って愉しむスペースとして活用でき、トイレを別空間のように彩ることも可能にします。



※写真はイメージです

## その他の商品例

上：出窓カウンター、テーブル 下：サイドテーブル、花台



※写真はイメージです



## FRP成形品

FRPは「Fiber Reinforced Plastics」の略で、繊維強化プラスチックのことを言います。主にガラス繊維と樹脂から作られており、アルミより軽く鉄より高い強度を誇り、断熱・絶縁性に優れていて、腐食もしない非常に優秀な素材です。普段、私たちがよく目にする「プラスチック」のような馴染みはないかもしれませんが、実はFRPを使った製品は自動車の部品や高齢者の方等が使用する杖、ヘルメット、洗面台など多く存在しています。この技術は人工大理石カウンター製造におけるFRPマスター型の作製時にも使われ、複雑な形状のカウンターを成形する際の製造効率向上に貢献しています。



人工大理石製品やFRP成形品のご用命は、  
ぜひ弊社までお気軽にお問い合わせください。

## **共立産業株式会社**

TEL : 0745-22-9031

FAX : 0745-52-0037

URL : <https://www.kyoritsu-industry.com>